



令和6年10月号 Vol.80
情報メディア教育センター



「転写(うつ)る」「壊死(くさ)る」「猛射(う)つ」など、「漢字+送り仮名」で、ちょっと変わった読み方のタイトルといえば、人気作家・東野圭吾の「ガリレオ」シリーズ。なんとこの「ガリレオ」の短編タイトルを10月末まで公募しているんです。「東野圭吾を爆流(バズ)らせろ!」というこの企画。作者本人が選考し、最優秀賞となったタイトルで短編を書くそうです。個人的にガリレオシリーズでは『容疑者Xの献身』が一番だと思っていますが、この短編はどんなタイトルでどんな内容になるのか?今から楽しみです!



2000年、紙媒体の書籍は低迷し、スマホの普及とともに、誰でも小説や漫画が投稿できる多くの小説投稿サイトが登場した。(もちろん読むのも無料!) その一つ「小説家になろう」に投稿された『本好きの下剋上』の大ヒットにより、それらは「なろう系」と呼ばれ、大きな広がりをみせる。以後多くのサイトが立ち上がり、時代と共に三つの勢力にわかれ、三国志さながらの覇権争いを繰り広げているのである。

小説投稿サイト 三国勢力争い之図

2000年代初期から始まったWEBサイト「小説家になろう」は純粋に小説を読むことを楽しむ人々が集い、瞬く間に支持を得、勢力を広げてきた。このサイト出身の作品は「なろう系」と呼ばれ多くのファンを獲得。あの『君睥』の大ヒットにより2015年栄華を極めた。



なろう系『君睥』の大ヒットにより、動き出した出版社が中心となる勢力。恋愛作品を好み漫画界、映画界との関わりも深く、近年では、『あの花』の大ヒットも記憶に新しい。

2015年頃～
ビジネスモデル系
『エブリスタ』恋愛サイト
『ノイチヨ』



2000年頃～
王道なろう系サイト

『カクヨム』
『小説家になろう』



2020年頃～
neoなろう系サイト
『monogatary』
『すてきぶんげい』

営利目的に走ったなろう系や出版社系サイトを見限った一部のファンは本来の小説を楽しむサイトを求めるようになる。そこに画期的な企画で登場したのが、neoなろう系のサイトである。その一つ「monogatary」では、小説を元にYOASOBIの楽曲「夜を駆ける」が作られ大ヒット! 一躍脚光を浴びることとなる...

新着図書ピックアップ



『この平坦な道を僕はまっすぐ歩けない』

岩井勇氣【著】新潮社 2024/07

お笑いコンビ「ハイイチ」の岩井勇氣さんのエッセイ集 3 作目。岩井さんの身の回りで起こる些細な出来事が描かれているのですが、「コレ、あるある」と共感できることばかり。漫才のネタ作り担当だからか、行間からその時の空気感や可笑しみがあふれていてさすがだなーと。この人の手に掛かれれば、なんてことない日も悪くないなーと思えてきます。こんなふうによりふれた日常を上手く楽しめるようになればいいですね。

「予約」したつもりで行った美容院。自分のせいで現場を混乱させてしまった、とか、勝手な同期のふるまいで時間にはやたら厳しい焼き肉屋の予約時間に遅れてしまった話。など、根っから真面目な人なんですね。

(大塚)



『勉強法図鑑』

西岡吉誠 東大カルペ・ディエム【著】TAC 出版 2024/06

自分にあった方法が見つかる！

勉強法 図鑑

西岡 吉誠 + 東大カルペ・ディエム

◆ノート
◆記憶・復習
◆思考法
◆試験対策
◆資格試験

東大生が
やっていた
勉強法の
プロが
分析して
わかった！

本当に使える
一生モノの
勉強法
50

数々の勉強本がある中、あえてこの本を選んだのはなぜか。それは、古今東西の様々な勉強法が紹介されているからです。これ絶対良いな！と思う勉強方法を見聞きしても、実際はその通りにし続けるのが難しかったり、向き不向きがありますよね。この本では、実践的な方法～思考法まで網羅されていることに加え、それぞれの特徴や合う人のタイプまで載っています。個人的に推しの方法“人に教える勉強法”は、“長期記憶をするのに有効”とあります。なるほどなって思われる人いませんか？。まだ勉強法が定まっていない人、ちょっと変えてみようかなという人、図鑑になっていて探し易いのもありお勧めです。(大原)

『死んだ石井の大群』

金子玲介【著】講談社 2024/08

今年出版されて話題になった『死んだ山田と教室』の作者・金子玲介の「死んだ」シリーズ第2弾。タイトルも表紙（黒とピンクでひたすら石井さんのフルネームが載っている）も目を惹くこの本は、デスゲームと、行方不明者捜索が並行して進みます。

デスゲームの参加者は全て石井さん。でてくる石井さんは年齢性別職業全てバラバラの老若男女合わせて333人。全く関係ないように思われるデスゲームと行方不明捜索が最後は交わり、そういうことが～と納得するようないような… 前作と同じでとにかく不思議な世界観。きっとハマる人はハマる！

(矢田)



EMC では新着図書を「ブックログ」で紹介しています。

「ブックログ」トップページ ▶ カテゴリー ▶ 2024 年 9 月新着、ブックハンティング

⇒<https://booklog.jp/users/suzukakyoeilib>

今月の新着本は 10 月頃、配架（貸出開始）予定です。



がぜん
読んだ本についてだけは、俄然イキリだす
藤崎一臣の本、読んでいこう！ vol.7日



『「ゴキブリ嫌い」だったけどゴキブリ研究をはじめました』柳澤 静磨【著】

10月の開館予定

10月	
1 火	8:10-17:50
2 水	8:10-17:50
3 木	8:10-17:50
4 金	8:10-17:50
5 土	休館
6 日	休館
7 月	8:10-17:50
8 火	8:10-18:50
9 水	8:10-18:50
10 木	8:10-18:50
11 金	8:10-18:50
12 土	休館
13 日	休館
14 月	休館
15 火	8:10-18:50
16 水	8:10-18:50
17 木	8:10-18:50
18 金	8:10-17:50
19 土	休館
20 日	休館
21 月	8:10-17:50
22 火	8:10-17:50
23 水	8:10-17:50
24 木	8:10-17:50
25 金	8:10-17:50
26 土	休館
27 日	休館
28 月	8:10-17:50
29 火	8:10-17:50
30 水	8:10-17:50
31 木	休館/館内整理

私が最も苦手とする生き物 G こと「ゴキブリ」。いや、“昆虫全般”と言っても良いでしょう。カブトムシ、クワガタムシ、セミなど触ることすら怖い(ノ ㄏ´)°。°。体をひっくり返したときにウニョウニョ不規則に動く足を見るだけで、鳥肌が立ってしまうのです。昆虫好きの方には大変申し訳無いですが、カブトムシやクワガタムシにいたっては、私にとって G に角が付いた生き物という感覚です。愛好家の方、ホントスイマセン。。。

この夏も息子に誘われ、カブトムシ採りに行きましたが、私にとって夜の森は地獄でした。G、蛾、蜘蛛、カミキリムシ、カブトムシ、クワガタムシ、カナブンなどなど昆虫のオンパレード(ノ ㄏ´)°。°。私が手に持つライトにヤツらが次から次へと容赦なく突進してきて、心の中で何度絶叫したことか…。(でも、森に住む G は大人しかったです。私を襲うことは 1 度もありませんでした。野生の G はじっとしていて結構いいやつです。カナブンあいつは厄介です。何度となく突撃されたことやら…。)

〓知ると、「嫌い」はふっとんだ、そんな本書の帯を見て、昆虫嫌いを克服するため本書を手に取りました。外見や顔つきや服装などから判断すると間違ってしまうという警告の教え「人はみかけによらぬもの」という言葉があるように、G についても外見や汚そうという先入観だけで毛嫌いしてしまうのはダメなことですよ。

というわけで、G を知ることになりました。みなさんも一度は耳にしたことがある G の都市伝説「G は死ぬ直前に卵を産む。」「G は 1 匹いたら 1 0 0 匹いる。」「G は人めがけて飛ぶ。」についても解説されています。本書を通して G のことよく知ることができました。しかし、残念ながら「G 嫌い」を払拭することはできませんでした。

そして、改めてわかったことがあります。

私は昆虫が嫌いです。



『「ゴキブリ嫌い」だったけどゴキブリ研究をはじめました』
柳澤 静磨【著】イースト・プレス社



第6回 神田 伽羅 先生おすすめ

「シンドラーのリスト」

監督：スティーブン・スピルバーグ

第二次世界大戦中、オスカー・シンドラーというドイツ人実業家が、ホロコースト下にあった 1200 人以上のユダヤ人を救うために行動した物語です。ジュラシックパークやジョーズの SF 映画で知られるスティーブン・スピルバーグ監督が、実際の出来事を題材にしていることでも有名な映画です。この映画は、人間の良心と勇気がどれほど強力であるかを示すと同時に、過去の悲劇を忘れずに未来に生かすための教訓を提供してくれる傑作です。

HEコレ はリレー連載です。次のバトンはどなたに渡るかな？



BOOKHUNTING

みんなの推し
193冊！

EMCの夏、ブックハンティングの夏♪。今年も参加希望の生徒の皆さんが「丸善名古屋本店」へバスでgo & 一人一人の好きな本を選んでくれました。31人の参加者で総冊数193冊。そんな特別な本と参加者手作りの“本の帯”も展示しています。

推し本のキャッチコピーやイラストは個性がキラリ。特別な感じ、良いです！

(帯を作ってくれた皆さまご協力ありがとうございました。)



6年制3年Yさん作 力強い字と、バトンの絵がステキな帯！

『ヨンケイ』
天沢夏月/著 ポプラ社



6年制3年Tさん作 お薦め文と絵が華やかな帯♪

『知識ゼロでも楽しく読める! 源氏物語』
竹内正彦/監修 西東社

同時
開催

EMC スペシャル

WEB小説投稿サイト

図書館からのお知らせ

- 10/8(火)~10/17(木)閉館時間が**18:50**になります。グループ学習室は混雑しますので予約必須です(予約は一週間前からできます)。
- EMCのノートパソコンは、館外持ち出し禁止です。

編集後記 いつまで暑さが続くのかと感じますが、日の長さは短くなり虫の音も秋模様ですね。読書の秋、食欲の秋を楽しみましょう。(大原)

